



# オリバー、世界を変える！

ミルズ作 渋谷弘子訳 さ・え・ら書房

「大きなことを考える人は世界を変えることもできるのです」先生がいました。でもオリバーは、ぼくが大きなことを考える日なんか来ないんじゃない？ と思っています。両親が宿題でもなんでも先まわりしててつだってしまっし、口ごたえする勇氣さえオリバーにはないからです。ところが、太陽系の模型を作る宿題を、おしゃべりな女の子クリスタルとやることになったオリバーは、惑星ではなくなった冥王星と、ただひとり合宿に参加できない自分を重ね、少しずつ変わっていきます。

